

岐阜高専「東海・北陸地区国立高等専門学校図書館長会議」を開催

平成25年度東海・北陸地区国立高等専門学校図書館長会議が、岐阜高専を当番校として8月27日(火)、28日(水)の両日開催された。この会議は今年度で36回目を迎え、毎回、高専図書館の改善に取り組むために活発な討議が行われ、各高専図書館では、その意見・提案を参考にして積極的に改善が行われている。今回の会議では、2日間にわたり議論が行われた。

1日目は、はじめに同校北田敏廣校長から歓迎の挨拶があり、続いて、蔵書点検や紛失図書への対応、英文多読図書の扱いなど、図書館における日常業務関連のテーマを中心に熱心な議論が行われた。

2日目は、会場を昨年10月にオープンした岐阜大学サテライトキャンパス（岐阜県岐阜市）に移し、デジタルライブラリーや図書館内のIT機器活用について議論が行われた。



熱心に協議を行う図書館長